

# 埼玉大学経済学部同窓会 経和会会報

第19号

2016年6月1日

発行：埼玉大学経済学部同窓会  
経和会会長 星野 幸彦  
編集：広報委員長 千葉 健  
住所：さいたま市桜区下大久保738  
志村コーポ102号  
電話&FAX：048-699-7281  
(印刷：望月印刷株式会社)

経和会ホームページをご利用ください URL <http://saidai-keiwakai.sakura.ne.jp> メール [office@saidai-keiwakai.sakura.ne.jp](mailto:office@saidai-keiwakai.sakura.ne.jp)



落語家 三遊亭彩大

## 座談会

会長 星野幸彦

「三遊亭彩大」。昨年、真打に昇進した埼玉大学経済学部出身の落語家です。埼玉生まれの埼玉育ち、そして何より「さいだい」という母校の呼び名を名前に付けて活躍する彼に、星野幸彦経和会長が話を伺いました。

**星野**「彩大さんから見た、埼玉県印象は」  
**彩大**「生まれも育ちも、そして就職先も埼玉なので、すごく愛着も持っていますね。少し悲しいのは、埼玉県は文化が乏しいと思えますけど」

**星野**「どのような会社に就職されたのですか」

**彩大**「最初の就職先はデパートの丸井川口店でした。私が就職したころは、バブルが崩壊して就職氷河期に入るところだったんです」  
**星野**「就職氷河期の中で就けた職を辞めて、なぜ落語の道に」

**彩大**「私、仕事が長続きしないんですよ。その後、システム開発の仕事も5年ぐらいやりましたが、その頃にたまたま落語の寄席を見に行つてはまってしまつて。俺もできるんじゃないかと思つたんです」



——学生時代は落語研究会に所属していたわけでもなく、バイトに明け暮れる毎日をご過ごしたと言います。

前経済学部長の薄井ゼミでマーケティングを学びました。だが、何がマーケティングなのか今も分からないとはかみません。そんな彩大さんが落語を選んだ理由とは。

**星野**「偶然に、落語家になられた感じですよ」  
**彩大**「なんとなくなくなつてしまいました(笑)。子供のころから時代劇が好きで、時代劇の再放送をよく見ていました。時代劇は落語を脚本にしているものが多いので、それも落語に惹かれた理由の一つかもしれません」

**星野**「そして、今や真打ですが、相当落語を勉強したのでは」  
**彩大**「しました。でも、実は15年ぐらいひたすら耐えれば誰でもなる事はできます(笑)。でも、本当にそれなりの年数が立てばなれるというより、真打にふさわしくないような人のほとんどは途中で落語を辞めてしまうので」

**星野**「相撲の世界に似ている感じがしますね」



高座で落語を演じる三遊亭彩大さん

**彩大**「一番似ているのは極道の世界なんですよ。一家、一門、兄弟弟子など極道の世界と一緒。義理人情を大事にしたり、師匠との縁を切るとやっつけていけなかつたり」

——年功序列で昇進し、上下関係を尊重する世界。一見古い世界だと感じたものの、落語の世界にもイノベーションの風は吹いているのでしょうか。

**星野**「囲碁の世界ではAIが話題ですが、落語の世界のグローバル化は」

**彩大**「落語は話芸であり、ダジャレや言葉遊びを英語で表現するのは難しいですよ。海外の人にも分かるような演目もありますが、日本特有の文化や思想が根底にある演目を、海外の方に理解してもらうのは難しいと思います」

**星野**「現在の大学も、変化のできる学生の育成に力を注いでいます。いわゆるイノベーション」





真打披露パーティーで挨拶する三遊亭彩大さん

ヨンですが、落語界でイノベーションという考え方はありますか」  
**彩大**「落語は伝統芸能なので伝統をひたすら守る人もいますが、現代を舞台とする新作落語を披露したり伝統にとられない自由な落語をする方もいます。でも、落語の礎は古典なんです。新作落語を作ろうとしても、なぜか古典落語に似てきたりするんですよ」



——どの伝統芸能も、共通の悩みと言えば後継者不足と思う人も多はず。しかし、今の落語界は噺家になりたい若者が多いそうです。  
**彩大**「景気が悪いと噺家になりたがる人が増えるんです。就職先がなくて、落語家でもやってみようかと思うんですかね」

**星野**「同窓会も就職支援をしていますが、落語家の道は勧めますか」

**彩大**「正直勧めません、自分が苦勞しましたから(笑)。でも、本当にいい生活をしたと思うなら、噺家にはならない方がいいと思います。落語はお金でやるものではなく、落語が好きでやるものだと思います」

**星野**「それでも、落語家として活躍する彩大さんに、後輩が期待することも多いですよ」

**彩大**「落語が埼玉大学の後輩達に何かできることがあるかといえば、難しいかもしれませんが、一生懸命やり続けられれば、少しは埼玉大学の名前を広めることに貢献できるかもしれませぬ」

**星野**「なぜ、彩大という名前を付けたのですか」



**彩大**「私の師匠が、地名で名前を付けるのが好きなんです。地名を付けられれば師匠も納得するだろうと思って。なので、母校から名前を付けたというのは後付けの理由です(笑)」

——理由はともかく、大学の名前を付けて活躍する彩大さん。最後に、落語の魅力をこう語ってくれました。

**彩大**「落語は何でもありの世界ですよ。セツトもいらぬし、『ここは宇宙ですよ』と言えば宇宙になるんです。SFでもコントでもいいし、間口が広い。聞く人を感じさせたり感動させたり、お手軽にできるエンタテインメントなんです。その魅力にこれまでも、これからも惹かれ続けたいと思っています」

(終わり)

## 学部長就任にあたって

これまでも会報を通じてお伝えしてきたところですが、昨年度から学部は3学科体制から4メジャー体制へと生まれ変わり、経済科学研究科は人文科学研究科と統合して人文社会科学研究科になりました。昨年は近年まれにみる大改革の1年だったわけです。何とか無事にスタートを切った新組織を、年度進行で順調な軌道に乗せていくのが今年度の私の課題ということになります。

昨年は文科省の通知に端を発して、「国立文系学部・大学院廃止か」といった情報が流れました。海外のメディアでも取り上げられ、ちょっとした騒ぎになりました。実際、少なからぬ国立大学で組織の改変が行われました。「経済学部がどうなるのか」と心配なされた会員も多かったと存じます。文系学部の全廃を意図していないという文科省の説明で、今のところ沈静化しております。

「文系学部の廃止が企業のニーズに應えることだ」という短絡的な思い込みは困ったものです。とはいえ、騒動の沈静化で安堵しているわけにはいきません。今後ますます教育の成果が問われていくのは間違いありません。教育の成果について、最も信頼のおける評価者は同窓生であると私は考えています。5年後、あるいは10年後に、自信を持って同窓生の審判を受けられるようになりたいものです。

経和会の皆様方には、これまで様々なご協力をいただきありがとうございました。今後ともお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 柳澤 哲哉

### Profile

東北大学大学院経済学研究科単位取得退学。香川大学助教授などを経て、埼玉大学経済学部教授。2016年4月より経済学部長。主要担当科目は経済学史、研究対象は18世紀から19世紀の人口論と経済学。編著『マルサス人口論事典』（2016）。



# 平成28年3月卒の就職状況と主な内定リスト (平成28年3月31日現在)

**国家公務** 法務省 1/防衛省 1/特許庁 1/財務省東京税関 1/関東経済産業局 1/厚生労働省埼玉労働局 1/農林水産省関東農政局 1/防衛省航空自衛隊 1/さいたま地方裁判所 1

**地方公務** 埼玉県庁 3/青森県庁 1/福島県庁 3/山形県庁 1/栃木県庁 2/愛知県庁 1/福岡県庁 1/千葉県教育委員会 1/東京都特別区 5/東京消防庁 2/さいたま市役所 5/埼玉県内市町村 7/小金井市役所 1/瑞穂町役場 1/横浜市役所 1/その他関東近県の市町村 8/石巻市役所 1/山形市役所 1

**銀行** 日本銀行 1/みずほ銀行 4/みずほファイナンシャルグループ 1/りそな銀行 4/りそなグループ 2/三井住友銀行 2/群馬銀行 3/栃木銀行 2/足利銀行 2/その他の地方銀行 12/信用金庫・信用組合 3/三菱UFJ信託銀行 1/商工組合中央金庫 3/日本政策金融公庫 1/中央労働金庫 1

**保険** 三井住友海上火災保険(株) 1/損害保険ジャパン日本興亜(株) 1/あいおいニッセイ同和損害保険 2/全国共済農業協同組合連合会 (JA 共済) 1/セゾン自動車火災保険(株) 1/日本生命 1/明治安田生命保険相互会社 1/メットライフ生命保険(株) 1/ソニー生命保険(株) 1/損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 1

**証券** SMBCグループ 2/大和証券(株) 4/みずほ証券(株) 1/三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株) 1/その他証券 2

**その他金融** (株)ジェシービー 2/三井住友カード(株) 1/三井住友トラスト・パナソニックファイナンス 1/三井住友ファナンス&リース 1/(株)クレディセゾン 2/イオンファイナンシャルサービス(株) 1/オリックスクレジット(株) 1/りそなカード株式会社 1/(株)セディナ 2/トヨタファイナンス 1/三菱UFJリース(株) 1/その他金融その他 8

**卸売業** 日鉄住金物産(株) 1/三菱重工エンジンシステム(株) 1

/ニトリ 1/(株)カインズ 1/(株)ベルーナ 1/日鉄住金物産 1/花王カスタマーマーケティング(株) 1/その他卸売業 6

**小売業** (株)イトーヨーカ堂 2/(株)ローソン 1/(株)ファミリーマート 1/(株)ジーユー 1/(株)良品計画(無印良品) 1/理研産業(株) 1/中日本エクス(株) 1/(株)ガリバーインターナショナル 1/日本テレホン(株) 1/その他小売 5

**製造業** トヨタ自動車 1/片倉工業(株) 1/第一三共(株) 1/(株)JA高崎ハム 1/(株)エスピー食品 1/リンナイ(株) 1/日産プリンス埼玉 1/その他 9

**医療業、保健衛生** 千葉県民保健予防財団 1

**学校教育** 国立大学法人東京大学 1/私立大学等 2/南華大学(中国) 1

**情報通信業** 日本信号(株) 1/日本ビューレットバックカード(株) 1/(株)オービック 4/楽天(株) 2/(株)ぎょうせい 1/(株)北國新聞社 1/三菱UFJトラストシステム(株) 1/(株)日立システムズ 1/三井情報(株) 1/日本コンピュータ(株) 1/富士ソフト(株) 1/その他情報通信 23

**その他サービス業(金融を除く)** さいたま商工会議所 1/協同組合仙台卸商センター 1/(株)日本経済社 1/社会保険労務士法人川口人事労務総研 1/税理士法人K・S・D 1/布川税務会計事務所 1/クラブツーリズム(株) 1/日本中央競馬会 1/(株)京王プラザホテル 1/藤田観光(株) 1/日本公認会計士協会 1/有限責任あす監査法人 1/その他サービス業その他 19

**運輸業、郵便業** 日本郵便(株) 2/東武鉄道(株) 1/静岡鉄道(株) 1/国際自動車(株) 1/その他運輸 3

**不動産取引・賃貸・管理業** 三井不動産リアルティ(株) 1/その他 4

**建設業** 西松建設(株) 1/三井住友建設(株) 1/日本電設工業(株) 1/その他 3

**電気・ガス・熱供給・水道業** (株)サイサン 1/その他 3

**その他農業、林業** 1

## Seminar

### 保護者向け就職支援セミナー開催

経和会では、平成27年11月22日(日)、経済学部3年生の保護者を対象とした就職支援セミナーを経済学部棟5階で開催した。

当日は、むつめ祭開催期間中であったこともあり、東北や中国・九州など全国各地から保護者の方が参加され、学生も含め約70人が参加しました。

セミナーでは、

- ①就職活動の流れ(2年連続しての就職活動開始時期の変更、エントリーから内定までの流れ)、事前準備(業界研究・企業研究、自己PRを書けるようにするための自己理解)の重要性
- ②埼玉大学経済学部生の就職状況
- ③埼玉大を継続して採用したい企業約200社が参加する学内企業説明会への参加の勧め
- ④保護者に期待されていること、保護者が果たすべき役割などについて説明し、セミナー終了後には希望者との個別面談も行いました。

保護者向け就職支援セミナーは国立大学ではめずらしい企画であり、埼玉大学でも経済学部だけが平成22年から毎年開催しており、今回で7回目となります。



日頃、子供の就職について不安を感じながらも見守ることしかできない保護者の皆さまにとって、少しでもお役に立てれば幸いです。

### 在学生(3年生)向け就職支援セミナー開催

経和会では、平成28年1月7日(木)、経済学部主催の経済学部3年生を対象とした「経済学部・就活セミナー」に全面的に協

力してセミナー講師を派遣したほか、2月15日(月)には経和会主催の就職支援セミナーをそれぞれ経済学部棟で開催した。

1月のセミナーでは、①現3年生の就職活動の流れ—今年の特徴として企業の採用選考開始時期が早まったことに伴い短期決戦となったこと、②就職活動の基本と流れとしての志望動機(業界志望・企業志望)・自己PRの重要性、③公務員試験、④学内企業説明会の活用、⑤「就活の公式」などをテーマに開催したところ、公務員志望の2年生の参加も含め約40人の参加があった。

また、2月のセミナーでは、「良い就活・悪い就活」と題し、①就職活動の進め方、②良い企業の見つけ方、③「就活の公式」としての自己PR・学生時代に頑張ったこと・志望動機の手書き方、面接での留意事項などについて説明しました。

### 定例就職相談開催

経和会では、経済学部の協力を得て、平成27年4月から9月まで経済学部棟において、毎週金曜日に平成28年3月卒業の学生の皆さまを対象とした定例の就職相談を実施してきました。

経済学部就職相談カウンセラーは、就職活動を熟知した埼玉大学就職カウンセラー経験者、企業での採用経験のある経和会員です。

また、平成28年2月からは、平成29年3月卒業の皆さまを対象とした就職相談を毎週金曜日(平成28年3月は水曜日も実施)に行っていますので、ぜひご利用ください。

就職相談では、企業の選び方、志望動機の手書き方から実際の就職面接を模した模擬面接などを行っています。面接希望の方は、経済学部事務室前の受付簿にご記入ください。



ISCREAM

昨年の八月、埼玉大学学生団体FP主催の音楽イベントISCREAMが一年に続き新都心HEAVENS ROCKにて開催された。ISCREAMは埼玉大学の音楽サークルやパフォーマンサークルが、ジャンルや音楽性に関わらず共演し、団体の壁を越えて音楽を楽しむという目的で行われたイベントである。

出演サークルは、After Beat Club(ダンスサークル)、Arpeggio(弾き語りサークル)、Chocolez(アカペラサークル)、Collage(DJサークル)、音研のび(バンドサークル)、BFGA(バンドサークル)、Yellow Beatz(ブラックミュージック)、モダンジャズ研究会(ジャズバンド)の全8サークルで、普段は考えられないような



共演が見ている観客を熱くさせた。特にアカペラとダンスの共演や、ジャズとヒップホップの共演などは、このイベントでしか見ることができないこともあってか、大変な盛り上がりを見せた。イベントの最後には全出演サークルでの演奏もあり、埼玉大学の音楽サークルのレベルの高さを感じることができた。

イベント終了後は、音楽サークル同士イベントを共同で行ったり、他の団体のイベントにゲストで出演するなどのつながりができた。ジャンルや趣味嗜好に関係なく、音楽というものは人と人を繋げるきっかけになる。そう思わせるイベントであった。

What's FP?

埼玉大学学生団体FPとは、ざっくり紹介すると埼玉大学の活性化、いわば内部から内部に色々な角度から働きかけていくサークルです。フリーペーパーのSourceの作成、配布。Kickoff party(新入生学部合同歓迎会)やアイスク



リーム(音楽系サークルのイベント)、BIGSHOT(ミニバスケットボールの大会)などのイベントのオーガナイズ。大学近辺のボウリング場とコラボしてのボウリング大会。ミスコンテストの企画。行っている活動全てに言えるのがこの埼玉大学の活性化につながるということです。活性化させるということは能動的に動く人間を数多くつくることだと思っています。受動的に吸収ばかりを繰り返しも、惰性の中に埋もれるよりも、

出力をし自己表現を重ねること、更に新しい情報が入ってくるのは明確な事実であり、それを実行することでより豊かな大学生活送れるようになるのではないのでしょうか。そんなアウトプットの場と方法を提案するとともに、自らも主体となって行動していく、そんな学生団体を目指し日々活動をしています。名前の由来でもあるように「Frontier」と「Pioneer」。情報媒体による未開拓の領域の開拓を指針に置き、枠にとらわれない、常に新しいことに挑戦する姿勢を忘れずに今後も埼玉大学の活性化を促していきます。



## 第66回むつめ祭の開催

Miss  
SAILAI 2015  
MISS CAMPUS CONTEST  
Saitama University



2015年11月21日、22日にかけて第66回むつめ祭が開催された。今年は去年とは異なり2日間にわたって行われ、その中でもメインイベントであるミス埼玉大コンテストは、室内体育館のステージで行われた。例年とは異なる会場であったため、一層緊張感が高まり盛り上がるコンテストとなった。今年のコンテストのテーマは『変身』であり、普通の女子大生がそれぞれのテーマカラーを持ち、魅力的で個性的な女性に変身していくというコンセプトが、このコンテストの見所となった。企画側のFPで作成されたプロモーションビデオや写真でも、「大人びた女性」が意識されている。

ミス埼玉大コンテストは5人のファイナリストから、教養学部の多賀香織さんがミス埼玉大に選ばれた。多賀さんは他にも東京きもの女王の1人として選ばれ、安倍首相へ表敬訪

問を行うことで、着物振興の活動を開始している。今後の活動が多いに期待されている行事の一つとなった。

今年は企画側のFPも、例年とは違う企画を盛り込み、様々な企業から協賛を頂き、初めての体育館内でのコンテストを成功させた。照明などの演出も、例年に比べてレベルが高いものとなった。

ミスコンはオープニング、フィナーレの二部に分けて行われる。オープニングは例年とは異なり、ファイナリストの5人のテーマカラーに沿った素敵なドレス姿で登場した。今回は室内という初舞台であるため、例年よりも緊張感が増し、ライトアップなども本格的であったという声が寄せられている。今年のフィナーレでは、ミスのファイナリストがお互いに向けて手紙をステージ上で読むという企画を行い、会場内は涙と感動に包まれた。

ミス埼玉大コンテストは毎年、様々な方々のご協力や、ミス同士が一体となって会場やイベントを盛り上げることで成り立っている。今後とも感謝の念は忘れないうようにしたい。ミス埼玉大に輝いた多賀香織さんには、今後も多方面にわたった活躍が期待される。

## MUTSUME FES LIVE 2015



第66回むつめ祭が11月21日(土)、22日(日)に開催され、様々なサークルや団体が参加し、大いに盛り上がりを見せた。中でも埼玉大学生を熱狂させたのが、毎年開催されているむつめ祭常任委員会によるライブ企画である。

このライブ企画は例年大学生の人気のあるバンドやアイドルを招いていることから、出演者の発表前から大学内やSNS上で大きな話題となった。

開催前から盛り上がりを見せて

いたライブ企画、今年の出演者は、多くのフェスやライブにも出演し、今若者を中心に人気沸騰中のバンド「MY FIRST STORY」さらにアイドルシーンの中で次第に存在感を増している「バンドじゃないもん」が出演し、「MUTSUME FES LIVE」ライブアスジヤないもん〜と題され、埼玉大学生以外からも注目を集めた。

「バンドじゃないもん」のライブも観客を大いに盛り上げ、グッズ販売にも多くの人が訪れるなど注目度の高さを伺わせた。

主題歌に起用された「不可逆リプレイス」など全13曲も披露し会場は熱気に包まれた。

「バンドじゃないもん」のライブも観客を大いに盛り上げ、グッズ販売にも多くの人が訪れるなど注目度の高さを伺わせた。

例年注目度が高まっているむつめ祭常任委員会によるライブ企画。むつめ祭の成功には欠かせないイベントとなっており今後の企画も期待される。

# 平成28年度 経和会総会のご案内

## 一 日時等

● 総会…平成28年7月9日(土)

午後1時から

● 講演…同、午後2時から

● 懇親会…同、午後3時30分から

## 二 場所

● 総会…埼玉大学経済学部A棟

504教室

● 講演…同

● 懇親会…バル・メリンの森

(大学第二生協内)

## 三 講演会

● 講師…館 逸志氏(国土交通省官房審議官(国土政策局担当))

● 演題…国土のランドデザイン

2050(人口減少時代の国土利用を考える)

● 懇親会会費 5,000円

(現役学生・院生は無料です)

## 四 交通手段

● J.R.京浜東北線「北浦和駅」より、埼玉大学行きバス乗車15分程度

● J.R.埼京線「南与野駅」より、埼玉大学行きバス乗車10分程度

● J.R.埼京線「南与野駅」より、タクシー乗車では料金は1,000円程度

## 五 出席

6月24日(金)までに、同封の「はがき」にてお申し込みください。

## 第10回

### むつめゴルフ会報告

平成27年10月22日、大宮国際カントリークラブで第10回むつめゴルフコンペが開催されました。職員1名、大学院在学学生1名を含む62名が参加し、経済学部と文理学部からの参加は27名となりました。記念すべき10回大会の優勝は、ネット72・4(グロス94)で回った、経済学部昭和57年卒業の手嶋毅さん。準優勝も、経済学部昭和38年卒業の松村雄さんと、経済学部OBがワンツーフィニッシュ。3位には、理工学部昭和45年卒業の内田仁徳さんが入りました。経済学部及び文理学部から参加した27名中18名が全参加者の半数より上位に入り、経済学部と文理学部のゴルフの腕前の良さをいかに発揮した大会となりました。

次回の第11回むつめゴルフコンペは、平成28年10月20日(水)に大宮国際カントリークラブで開催予定です。Facebook「埼玉大学同窓会」によるむつめゴルフ会」に随時情報掲載しますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

#### 以下、経済学部・文理学部卒の参加者(敬称略)

松村雄(S38文理)、高橋達夫・吉田祐次・沼野芳夫(S42文理)、石田肇・大崎鼎・萩野弘二・細越博資・荒木憲一・近江淳(以上S45)、杵鞭弘恭(S46)、室星達雄・清水克通・由井文良・須藤富平・鈴木均(S47)、森泰朗・小林千秋・松崎正代・若杉順一・松村廣二・新井日出男・対田順明・望月康邦(S48)、手嶋毅(S57)、出口雅史(H12)、峰島淳(在学生)

## 第2回

### 経和会サロン報告



平成28年2月13日、J.R.東京駅サピアタワー9階にある埼玉大学東京ステーションカレッジで、第2回経和会サロンが開催されました。

今回の経和会サロンには、埼玉大学経済学部教授で埼玉大学社会調査研究センター長の松本正生さんを講師に招き、「18歳選挙権と選挙はなれ社会」というテーマで講演いただきました。

2016年7月以降の選挙から、投票権がこれまでの20歳以上から18歳以上に引き下げられる中、現行の選挙制度について「地方から上京している大学生のどれだけの人が住民票を移しているのか。また、高齢者も体調不良などで投票に行けない人が多い」と述べ、期日前投票ができる場所と機会を増やさなければ、被投票年齢を引き下げても意味がないことを強調しました。

この後には懇親会も開かれ、参加者らは現在の仕事に関する意見交換するなどして大いに盛り上がりました。経和会サロンは、今後も定期的に開催される予定です。多くの皆様に参加をお待ちしております。

## 平成27年度 優秀卒業論文表彰

### 最優秀卒業論文

濱本 陽子

「海外移転による国内経済への影響―自動車企業の海外生産から見たら―国内生産変動に関する実証分析」

### 優秀卒業論文

今井 駿介

「フリーランスで働く商業力メラマンの職業能力に関する研究」

黒田 紗矢

「食生活と地球環境問題」

館野 美都

「夫婦同氏制度の見直しと夫婦別氏制度導入に向けた検討」

馬場 俊多朗

「収益性の高い地方銀行の研究―スルガ銀行と静岡銀行の分析―」

### 編集後記

埼玉大学理学部物理学科卒業の梶田隆章先生が昨年ノーベル物理学賞を受賞されました。同じ大学の卒業生・在学生として皆様も歓喜されたのではないのでしょうか。

大学では、経和会総会・懇親会を始め、むつめ際、卒業生対象のホームカミングデーなどがありますので、これらの機会に大学及び北浦和駅周辺など大学周辺を散策されてみてはいかがでしょうか。